

2018年度 ASAET アカデミー 開講!

ISAZ&Canine Science Forum 報告会&茶話会

オーストラリアとハンガリーで開催された国際学会に参加された会員からの報告です。

国際学会では、最近の研究動向から今後の方向性まで学ぶことができます。来年はぜひ参加したいという方、行くには遠過ぎるけど内容は知りたいという方もご参加ください。

ISAZ 2018 シドニー： 動物介在介入の現状と世界の動き



土田 あさみ (東京農業大学教授 / ASAET 副理事長)

日本獣医畜産大学 (現 日本獣医生命科学大学) 大学院獣医学研究科獣医学専攻修士課程修了、(株)微生物化学研究所 (京都微研) 勤務、平成 18 年より現在の大学に勤務。専門は家庭動物の管理。げっ歯類の飼育環境の研究のほか、家庭飼育動物の適正飼育の普及を目的に、東京農業大学農学部付置施設にて小学生を対象とした動物飼育の体験活動を行っており、子供たちが動物とのかかわりを深めるための環境づくりについて調査を進めている。



山本 真理子 (帝京科学大学講師)

麻布大学大学院博士後期課程修了 (動物応用科学専攻)、カリフォルニア大学デービス校博士研究員、2015 年より現職。専門は動物人間関係学。人の福祉や健康の側面で活躍する動物と人の関係、特に日本と海外の補助犬 / サービス・アニマルと障害者の関わり (効果や課題) やその現状の理解、動物介在介入の効果に影響を及ぼす要因の解明、高齢者のペット飼育について研究を進めている。

2018年
12/2
(日)
※事前登録が
必要です
13:00 ~ 16:30
(受付 12:30 ~)

Canine Science Forum 2018



柿沼 美紀 (日本獣医生命科学大学教授 / ASAET 理事長)

比較発達心理学の視点から乳幼児期の社会性の発達など、環境と生得的な能力との相互作用の研究を行う。犬のしつけや介助犬などの分野の通訳をはじめ、『悲劇のチンパンジー～手話を覚え、脚光を浴び、忘れ去られた彼らの運命 (どうぶつ社)』などの翻訳などを手掛け、共著に『ペットと社会』『人間動物関係論』『人と動物の関係の学び方』『子どもの「やさしさ」を育む本』、『大学生のための動物園で行動観察』などがある。



会場

東京福祉大学池袋
キャンパス 9 号館

東京都豊島区南池袋 2-14-7
※JR・西武池袋線・東武東上線・
東京メトロ「池袋」駅東口徒歩 4 分

会費

4,000円 (税込み)
※お茶会付

お問
合せ

ASAET アカデミー事務局 担当: 森 茂樹 mori@asaet.org
電話: 044-272-8421 Fax: 044-272-6041
E-mail: office@asaet.org

<http://asaet.org/> ※学会 HP 申込みフォームからお願いします。

主催 特定非営利活動法人 動物介在教育・療法学会 (ASAET)

